

令和8年度夏の企画展

見て楽しい!

日本の城めぐり



【会期】令和8年7月17日(金)～9月6日(日)

開館時間 午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで) ※7月17日は午前10時から

休館日 月曜日(ただし、7月20日は開館)、7月21日(火)

入館料 一般1,000円(800円)、大学生・高校生500円(400円)、中学生・小学生350円(280円) ※ ()は団体料金(20名以上)



instagram

広島県立歴史博物館
Hiroshima Prefectural Museum of History
沼草戸千軒ミュージアム

〒720-0067 広島県福山市西町二丁目4-1
TEL 084-931-2513 FAX 084-931-2514
<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/rekishih/>
E-mail: rhksoumu@pref.hiroshima.lg.jp

主催 広島県立歴史博物館(ふくやま草戸千軒ミュージアム)
後援 福山市、福山市教育委員会、福山商工会議所、広島経済同友会福山支部、
一般社団法人福山青年会議所、一般社団法人広島県観光連盟、中国新聞備後本社、
山陽新聞社、NHK広島放送局、中国放送、広島テレビ、広島ホームテレビ、
テレビ新広島、広島エフエム放送、エフエムふくやま、尾道エフエム放送

見て楽しい！^{しろ}日本の城づくり

城は日本が誇る文化遺産の一つです。なかでも、近世の城に見られる天守や御殿といった建築、石垣、堀の大迫力は、訪れる多くの人々を魅了しています。

今回、当館では、城をめぐる多彩なテーマの中から「城づくり」に注目した展覧会を企画しました。近世の城がどのように築かれたのか、ビジュアルな歴史的資料や模型・イラストなどの作品によって、分かりやすく紹介します。



E



F



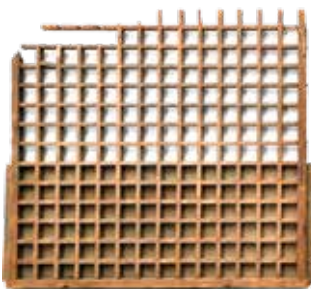
G



H



I



J



K

(表面)

- A 懸魚及び鱗 (伝松江城三之丸御殿所用) / 島根県立古代出雲歴史博物館蔵
- B 金箔鱗瓦 (広島城跡上八丁堀地点出土) / 広島市蔵・広島城画像提供
- C 福山城旧伏見御殿杉戸絵 (引手金具) © / ふくやま美術館蔵・画像提供
- D 江戸城天守模型 / 兵庫県立歴史博物館蔵

(裏面)

- E 福山城復元イラスト (香川元太郎作品) / ふくやま美術館蔵・画像提供
- F 紙本金地著色護花鈴・並苗図 (屏風残闕) © / 三原市教育委員会蔵・画像提供
- G 花鳥図板戸 / 岩国徴古館蔵
- H 丸亀城木図 © / 丸亀市立資料館蔵・画像提供
- I 釘隠 (伝松江城三之丸建物所用) / 松江歴史館蔵・画像提供
- J 三原城本丸大広間建築部材 (小組格天井の組子) © / 三原市教育委員会蔵・画像提供
- K 瓦瓦 (伝福山城所用) / 福山城博物館蔵

(©は市指定文化財)

【開催記念講演会 (博物館大学を兼ねる)】※無料・予約不要 近世日本の城づくりと城郭建築の特徴

日時 | 8月1日(土) 午後2時~午後3時30分

講師 | 中村泰朗さん (広島大学大学院人間社会科学科准教授)

御殿はなぜ美しく飾られたのか

日時 | 8月29日(土) 午後2時~午後3時30分

講師 | 小粥祐子さん (崇城大学工学部建築学科准教授)

【ワークショップ】※無料・事前申込み制・先着順 (各回定員10名) 福山城 (伏見櫓) のペーパークラフトを作ろう

日時 | 8月11日(火・祝) 午後1時~午後3時

講師 | 備後福山築城隊

オリジナルミニ屏風を作ろう

日時 | 8月23日(日)

① 午前10時30分~正午、② 午後1時30分~午後3時

※いずれも小学3年生以下は保護者の同伴が必要

【展示解説会】※入館料が必要

日時 | 7月26日(日)、8月15日(土)、9月5日(土)

いずれも午後1時30分~午後2時30分

解説 | 当館学芸員



イベントの詳細は
当館HPから!



【アクセス】

- ・JR福山駅 福山城口(北口)から西へ400m
- ・山陽自動車道 福山東・福山西インターから約20分
- ・山陽自動車道 福山サービスエリア・スマートインターから約15分
- ・普通自動車の駐車場は、博物館北側、ふくやま美術館との間に市営駐車場があります。
- ※バス(大型・中型・マイクロ)で駐車場を御利用の場合は、事前に福山城博物館に御連絡ください。(TEL 084-922-2117)